

公の施設の利用等に関する市民アンケートの結果について

1 市民アンケートの概要

(1) 調査目的

- 公の施設の利用状況等について、市民の認識を把握するため市民アンケートを実施

※アンケート結果は、ワークショップやオープンハウスの実施に向けた、基礎資料として活用

(2) 調査期間

- 令和6年9月30日（月）～10月18日（金）

(3) 調査対象者

- 市内在住の満18歳以上の方から、無作為に5,000名を抽出

2 回答状況について

- 回答数 1,044件
- 回答率 21.0%

※小数点第2位四捨五入。返戻となったハガキ（23名分）は、分母から除く。

3 利用状況について

(1) コミュニティ施設	利用経験あり	50.8% (530人)
	うち、直近1年間の利用状況あり	64.3% (341人)
(2) 市民文化施設	利用経験あり	39.5% (412人)
	うち、直近1年間の利用状況あり	62.9% (259人)
(3) スポーツ施設	利用経験あり	35.4% (370人)
	うち、直近1年間の利用状況あり	60.3% (223人)

4 施設の満足度について

(直近1年間の利用状況ありと回答した人のうち“満足している”と“おおむね満足している”の回答合計)

- コミュニティ施設 78.9% (269人)
- 市民文化施設 84.6% (219人)
- スポーツ施設 75.3% (168人)

5 経費負担のあり方について

(1) 維持管理費の費用負担

- できるだけ市税等の公費で負担 20.5% (214人)
- 市税等の公費と利用者とがそれぞれ負担 62.2% (649人)
- できるだけ利用者が負担 15.9% (166人)

（2）費用負担に関する考え方

- 施設の設置目的やサービス内容にかかわらず、
どの施設も一律とする考え方 12.9% (135人)
- 施設の設置目的やサービス内容に応じて
費用負担の割合を設定する考え方 84.2% (879人)

6 今後のスケジュール

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 令和6年12月11日～21日 | オープンハウス（市内各区） |
| 12月22日 | ワークショップ（浦和コミュニティセンター） |